

総務常任委員会会議録

- 1 開会日時 令和3年11月18日（木）午前10時0分
- 2 閉会日時 令和3年11月18日（木）午前10時51分
- 3 会議場所 議会協議会室
- 4 出席委員
3番 安藤 利博君 6番 佐藤 武君 9番 保田 守君
10番 大口 浩志君 14番 松田 勲君 17番 下山 哲司君
- 5 欠席委員
なし
- 6 説明のために出席した者
総合政策部長 山本 幸治君 総務部長 入矢五和夫君
財務部長 作本 直美君 消防長 井元 官史君
秘書広報課長 小引 千賀君 政策推進課長 山崎 和枝君
総務課長 花谷 晋一君 暮らし安全課長 岡本 和典君
財政課長 和田美紀子君 管財課長 戸川 邦彦君
税務課長 光田 尚人君 消防総務課長 檜原 秀幸君
- 7 事務局職員出席者
議会事務局長 元宗 昭二君 主 事 平尾 和也君
- 8 協議事項 1) 事業の進捗状況について
2) その他
・令和3年12月議会定例会提出予定議案について
・その他
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前10時0分 開会

○委員長（佐藤 武君） おはようございます。

ただいまから総務常任委員会を開会いたします。

新型コロナウイルス感染防止のため、協議会室で開催をさせていただいております。本日は閉会中の委員会ですので、特に必要ない場合は市長、副市長、支所長には出席を求めないということで、御了承をお願いいたします。

また、換気のため、協議会室の出入口と窓については開いたまま進めさせていただきますので、御協力をお願いいたします。

それでは、これから協議事項に入ります。

1 番目、事業の進捗状況について、執行部から説明をお願いいたします。

○管財課長（戸川邦彦君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 戸川課長。

○管財課長（戸川邦彦君） それでは、財務部より事業の進捗状況について御報告させていただきます。

財務部資料の1ページをお願いします。

本庁舎等整備事業の進捗状況について御報告させていただきます。

旧消防本部庁舎の改修工事について、一般競争入札で発注を予定しています。その一般競争入札の公告内容について御報告します。

11月4日から公告を行っております。工事名が旧赤磐市消防本部庁舎改修工事となります。

工事の概要としまして、その旧消防本部庁舎の改修について、この建物が鉄筋コンクリート造で玄関周りが一部鉄骨造となっております、2階建ての建物となっております。延べ床面積が895.22平米となっております。

耐震補強工事としまして、コンクリート壁を1階部分に設けるようにしております。建物の1階部分に駐車場部分がありますが、そちらをコンクリート壁で塞ぎまして、執務スペースとして活用する計画としております。また、鉄骨のブレースを設置し補強していく予定としております。

防水工事としまして、屋上の防水シートの張り替えを行います。

それから、外壁工事としまして、まず外壁を高圧洗浄しまして、補修部分は補修し下地の調整を行った上、防水の塗剤を吹きつけて塗装していくようになります。

それから、電気、機械設備については全面更新を行い、給排水管も更新します。空調設備について、電気とガスで熱源を賄い、受電量を減らす計画としております。これは、CO₂の削減に努める計画としております。停電時にはガス発電を備え、建物への必要最低限の電力供給を考えております。

工事内容につきましては以上です。

予定価格です。予定価格として公表される金額は税抜きとなりますので、1億8,070万円となっております。税込みの金額は参考として書かせていただいておりますが、1億9,877万円となります。

公告日は11月4日からで、開札は11月29日となります。落札者の決定後、速やかに仮契約を締結し、契約についての議案を提出させていただき予定としておりますので、よろしくお願ひします。

財務部からは以上です。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

ほかには事業の進捗状況はないですね。

それでは、本庁舎整備事業に関する事業の進捗状況について、質疑がありましたらお願ひします。

○委員（松田 勲君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 松田委員。

○委員（松田 勲君） 本庁舎とはちょっと別ですが、あそこへ今、駐車場いっぱい職員の方が置かれてるんですけど、工事とかになったら駐車場とかは大丈夫なんですか。

○管財課長（戸川邦彦君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 戸川課長。

○管財課長（戸川邦彦君） 今、職員の駐車場として活用させていただいているスペースに40台ぐらい車が駐まっております。今調整を進めて、ほぼほぼそこになるのではないかと土地が、近くに平場で広い土地を持つとられる方がおられますので、そこに交渉させていただいて、ほぼほぼ借りられる予定で、そこで大体今目測しているのが50台ぐらいは駐めれるんじゃないかというところを想定しております。

以上です。

○委員（大口浩志君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 大口委員。

○委員（大口浩志君） ちょっと確認なんですけど、先ほど給排水工事もおっしゃったんですが、あそこは時期的に今現在は下水はつながってんですかね。

○委員長（佐藤 武君） 戸川課長。

○管財課長（戸川邦彦君） もともとの旧消防本部庁舎は合併処理浄化槽でした。当然下水管はすぐ目の前に来ておりますので、下水へ接続する予定としております。

以上です。

○委員（保田 守君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 保田委員。

○委員（保田 守君） 本庁舎整備事業ということなんで、全般的に聞かせてほしいんですけ

ど、今、鋼材とか木材とか建材とか、物によっては異常な高騰を示しております。それで、この入札はいけると思うんですけど、この入札も入札不調になったらどう考えとんかということと、今後この市本庁舎全部やり替えるに当たって、鋼材の値上がりとかがもろにかかって、いろんなところで入札不調が起きてくるんじゃないかと思うんですけども、そこら辺の対策とか考え方というのが、今考えてることがあればお聞かせください。絶対にすごいことになりますよ。鉄筋、鉄骨にしても。

○管財課長（戸川邦彦君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 戸川課長。

○管財課長（戸川邦彦君） 一応、鋼材につきましては値上がりしているという情報は聞いております。ただ、公共単価としての反映がなかなか難しい状態と聞いておりますので、今回見積りを取らせていただいた上で鋼材の単価を決めさせていただいております。いわゆる公共よりは少し高いことになっているかもしれないんですけど、そのほうが安全として見積りを取らせていただいております。当然3社見積りを取った上で総合的に判断をさせていただいております。

この先、本庁舎を進めるに当たっても、公共の単価と見積価格とは対比しながら設計を進めていきたいと思っております。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） 入札不調の場合のことは。

○管財課長（戸川邦彦君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 戸川課長。

○管財課長（戸川邦彦君） 不調になりましたら、またすぐ公告を打たさせていただいて、即時対応していきたいと考えております。

以上です。

○委員（保田 守君） よろしい。

○委員長（佐藤 武君） いいですか。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤 武君） それじゃあ、ほかに質疑がないということで、次に進めさせていただきます。これで質疑を終了いたします。

続きまして、2番目のその他に入りたいと思います。

その他で、12月議会定例会提出予定議案について、執行部からお願いをいたします。

○総務部長（入矢五和夫君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 入矢部長。

○総務部長（入矢五和夫君） この後、それぞれ補正予算や議案等の説明をさせていただくんですが、補正予算につきまして、子育て関係で、国とかで今言われております子育ての世帯に

年内に給付金を給付するようというようなことで、実は昨日要綱が子育て支援課に届いたような状況です。今、調整をさせていただいてるんですが、総務委員会につきましては補正予算番号が今7号として記載させていただいてるんですが、こちらのほうに変更になる可能性がございます。ただ、まだ今調整中でございますので、今日は番号は7号として説明をさせていただきます。補正のこれから説明する内容については変更ございませんので、そういうことでよろしくをお願いいたします。議案の配付までには確実に調整をさせていただいて処理をさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

○委員長（佐藤 武君） 分かりました。

それでは、説明をお願いします。

○政策推進課長（山崎和枝君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） 総合政策部の資料を御覧いただきたいと思います。一枚物でございまして、裏側になります。

その他といたしまして、令和3年12月議会定例会提出予定議案についてでございます。

こちらが、令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第7号）についてでございます。

歳入といたしまして、国庫支出金、総務国庫補助金193万7,000円を予定しておりまして、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額でございます。補正前の金額につきましては3億930万2,000円で、補正後の金額につきましては3億1,123万9,000円となります。

以上でございます。

○委員長（佐藤 武君） 続けてをお願いします。

○総務課長（花谷晋一君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 花谷課長。

○総務課長（花谷晋一君） 総務課から、令和3年12月議会定例会提出予定議案について御説明を申し上げます。

総務部資料の1ページを御覧いただけたらと思います。

(1)赤磐市個人情報保護条例の一部を改正する条例につきまして概要を説明いたします。

この条例につきましては、デジタル庁設置法の制定によりまして、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正されまして、情報提供ネットワークシステムの設置、管理主体が総務大臣から内閣総理大臣に変更されました。また、法律の一連の改正によりまして本条例の引用法令の改正に伴う条項のずれが生じたため、改正を行うものでございます。

続きまして、(2)岡山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び岡山県市町村総合事務組合の規約の変更について概要を説明いたします。

1ページの下段を御覧ください。

地方公務員等共済組合法の改正によりまして、非常勤職員のうち被用者保険の適用対象者で、令和4年10月1日から岡山市町村職員共済組合の組合員とされる者について、岡山市町村総合事務組合の福利厚生増進に関する事務の適用対象とするため、共同処理する事務を変更し、これに伴い総合事務組合の規約を変更する必要があるため、地方自治法第286条第1項の規定によりまして、組合構成市町村の議決をお願いするものでございます。

続きまして、(3)令和3年度赤磐市一般会計補正予算(第7号)について概要を説明いたします。

資料は2ページとなっております。

総務課の予定している補正予算は2件でございまして、1件は歳出の職員人件費につきまして、教育委員会を除き3,633万5,000円の減額を予定しております。

もう1件につきましては、例規支援委託料として99万円の計上を予定しております。この例規支援は国家公務員の定年引上げに伴いまして、地方公務員の定年も段階的に引き上げられることを踏まえまして、例規整備に向けた本年度の支援業務の委託を予定しているものでございます。同じように次年度につきましても継続した支援が必要となりますので、次年度当初予算にも委託料を計上させていただき予定としております。

総務課からの説明は以上でございます。

○くらし安全課長(岡本和典君) 委員長。

○委員長(佐藤 武君) 岡本課長。

○くらし安全課長(岡本和典君) 引き続き、総務部くらし安全課から赤磐市一般会計補正予算について御説明をさせていただきます。

総務部資料の2ページの一番下段のところでございます。

繰越明許費といたしまして、1項消防費、防災マップ作成事業550万円を翌年度へ繰り越すものでございます。前回の当委員会におきまして御質問等ありました、今赤磐市防災マップの作成をしている最中ですが、1地域におきまして大規模な開発が行われたために、岡山県の土砂災害警戒区域の調査が今まきに行われているところでございます。これの最終的な工事が、年が明けまして3月頃だということでスケジュールがおおむね固まりました。これによりまして、どうしても住民の皆様にお配りするための印刷に1か月から1か月半程度かかるものですから、3月中の納品というものが難しいということになりました。引き続き、岡山県にはなるべく作業を急いでいただいて早めに工事をしていただく、併せてこちらの印刷作業についてもなるべく早く完了しまして住民の皆様にも早めにお届けするという姿勢は変わりませんが、年度をややまたぐという可能性が高くなりましたので、ここで繰越しをお願いするものでございます。

以上です。

○財政課長(和田美紀子君) はい。

○委員長（佐藤 武君） 和田課長。

○財政課長（和田美紀子君） それでは、財務部の補正予算案について御説明します。

財務部資料の1ページ下段のほうを御覧ください。

歳入の補正になりまして、財政調整基金の繰入金です。第7号の補正予算による財源調整のため、財政調整基金からの繰入金を6,966万2,000円増額するものです。

説明は以上です。

○消防総務課長（檜原秀幸君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 檜原課長。

○消防総務課長（檜原秀幸君） 消防本部資料を御覧ください。

令和3年度12月議会定例会提出予定議案について御説明いたします。

警防課より、前月の報告から度々で申し訳ございませんが、地方自治法第180条の規定による市長の専決処分でございます。

令和3年7月22日午後5時12分頃発生いたしました、救急出動中における水道量水器ボックスの破損事故は、9月15日、3万3,000円で示談が成立いたしております。

続きまして、令和3年度赤磐市一般会計補正予算（第7号）について説明をさせていただきます。

9款消防費、1項消防費、1日常備消防費、職員人件費の2節給料マイナス410万円、3節職員手当マイナス250万円、共済費マイナス30万円のトータル690万円は、年度途中の職員の退職と休職者による減額でございます。

以上でございます。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

これでその他の説明が終わりました。

ただいまの説明について委員さんのほうから質疑がありましたらお願いをいたします。

大口委員。

○委員（大口浩志君） くらし安全課へ確認で、先ほどの御説明によると、防災マップは地域ごとではなくて、赤磐市全体のものを作成して市民全体に同じものを配るという方向性で動いとられるという理解でいいですか。

○委員長（佐藤 武君） 岡本課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 現在お配りしているものもそうですが、冊子の形にして、赤磐市全域を掲載したものを、今大口委員おっしゃったように、全員に同じものをお配りするということでございます。

○委員長（佐藤 武君） よろしいですか。

ほかにありますか。ありませんか。

下山委員、よろしいですか。

- 委員（下山哲司君） はい。
- 委員長（佐藤 武君） 下山委員。
- 委員（下山哲司君） 今、消防の人件費の説明があったんですが、これ人員がどういうこと
でなっとんか、説明をお願いします。
- 消防総務課長（檜原秀幸君） はい。
- 委員長（佐藤 武君） 檜原課長。
- 消防総務課長（檜原秀幸君） すいません、質問の内容がもう一つ分からなかった。
- 委員（下山哲司君） 減になっとる。
- 消防総務課長（檜原秀幸君） 1人減でございます。
- 委員（下山哲司君） はい。
- 委員長（佐藤 武君） 下山委員。
- 委員（下山哲司君） それは次にまた募集して穴が埋まるとか、そういう対象なんですか。
- 消防総務課長（檜原秀幸君） はい。
- 委員長（佐藤 武君） 檜原課長。
- 消防総務課長（檜原秀幸君） 募集をかけて、今計画をいたしております。
- 委員（下山哲司君） 結構です。
- 委員長（佐藤 武君） 安藤副委員長、よろしいですか。
- 副委員長（安藤利博君） はい。
- 委員長（佐藤 武君） ほかにないようですので、その他の質疑を終了いたします。

続きまして、その他のその他ということですが、執行部から特にございましたらお願いいた
します。

- 政策推進課長（山崎和枝君） 委員長。
- 委員長（佐藤 武君） 山崎課長。
- 政策推進課長（山崎和枝君） 総合政策部、その他のその他でございます。

こちらは、資料はおつけしておりませんので、口頭で説明させていただきたいと思いを。

前回の委員会で御質問がございました、令和3年度のふるさと納税の実績について御報告さ
せていただきます。

まずは、いわゆる個人の方からのふるさと納税でございます。こちらにつきましては、令和
3年10月31日現在で寄附申込件数5,032件、寄附額1億2,264万9,000円でございます。前年度
同月までの対比につきましては、寄附件数は3,736件、パーセンテージにいたしますと134.7%
でございます。前年度より多いです。寄附額につきましても、前年度同月までの金額につきま
しては1億730万7,000円でございます。パーセンテージにいたしますと114.3%ということ
でございますので、前年度同月までの申込みの比較をいたしますと、今年度のほうが若干上回る
という状況でございます。

なお、参考までに令和元年度の同月までの対比についても少し御報告させていただきます。同月の対比でございますが、寄附件数は2,345件、パーセンテージにいたしますと267.6%、寄附額につきましても4,372万5,000円、パーセンテージにいたしますと280.5%でございます。申し遅れましたが、令和2年度の総実績につきましても、3億378万6,000円でございます。令和元年度につきましても1億1,951万円でございます。

ということで、全体的な傾向といたしましても、現在のところ寄附件数は50.3%、寄附額40.4%となっておりますので、ほぼ昨年とおりの進捗でございます。全体的な傾向といたしましては、10月から寄附額が増加していきまして、12月の1か月間で例年ですと年度寄附額の40%の申込みがあるというような状況ですので、本年度も3億円の寄附額を想定しておりますが、こちらも順調に推移していくという期待をしているところでございます。

引き続きまして、企業版ふるさと納税、こちらの進捗を御報告させていただきます。

こちらも令和3年10月31日現在で、3社から総額70万円頂いております。こちらの金額につきましては、前年度の総実績と同額となっております。なお、申し遅れましたけれども、企業版ふるさと納税をしていただいた事業者様には感謝状の贈呈を随時行っておりまして、去る11月2日に株式会社キャットアイ様、11月17日、昨日ですけれども三相電機株式会社様に感謝状を贈呈させていただいております。あいおいニッセイ同和損害保険会社様にも頂いております。こちらにつきましても11月27日に感謝状の贈呈をさせていただく予定でございます。

総合政策部からは以上でございます。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

○財政課長（和田美紀子君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 和田課長。

○財政課長（和田美紀子君） 私のほうからも、前月に次回お答えを約束しておりました令和2年度決算の経常収支比率についてお答えします。

決算による経常収支比率は90.9%でございました。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

○消防総務課長（檜原秀幸君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 檜原課長。

○消防総務課長（檜原秀幸君） その他のその他で、消防から年末年始の事業についてお知らせをさせていただきたいと思っております。

例年、年末に実施しております赤磐市消防団年末夜警は、感染防止対策に十分配慮しながら12月28日、29日の2日間、20時から2時の予定で実施を考えております。

年が明けまして、赤磐市消防団出初式を令和4年1月16日日曜日、ふれあい公園体育館にて10時から、規模を縮小しての開催を考えております。本来ならば議員の皆様へ御案内をさせて

いただくところではございますが、まだまだ感染のリスクがゼロではないため、安全を考慮いたしまして、案内は差し控えさせていただきますことを御理解お願いいたします。

以上でございます。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

その他のその他で、特に御質問があればお願いいたします。

○委員（保田 守君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 保田委員。

○委員（保田 守君） 最近、車の誤操作、踏み間違いで悲惨な事故が次々起きとんですけど、高齢者の補助金が出とると思うんですよ。ブレーキを補助する。あれの赤磐市の今の利用状況というんか、分かれば教えていただきたいと思います。

○委員長（佐藤 武君） それじゃあ、その他のその他は終わりました、じゃあその次の。

○委員（保田 守君） ええですか。

○委員（下山哲司君） 終わってしまうん、一緒にいくんじゃねえの。

○委員（大口浩志君） その他のその他に対する質問じゃろう、今は。

○委員（下山哲司君） ほんなら、ちょっと待って。

○委員長（佐藤 武君） いきますか。もう一応終わって。

○委員（下山哲司君） その他のその他じゃけん、一緒でもええんよ。

○委員長（佐藤 武君） ええですか、ほんならお願いします。

岡本課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 申し訳ありません、今手元に最新の記録はないんですが、私の記憶の中で言うと、今年度は3件程度の申請にとどまっております。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） 保田委員。

○委員（保田 守君） まだ補助金の対象の枠というのはどのぐらい残っとんのですかね。

○委員長（佐藤 武君） 岡本課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 予算とすれば100万円の補助の予算で、現在3件程度ですから恐らく10万円程度の今までの補助だと思います。残りまだかなり予算的には余裕があるということで御理解いただけたらと思います。

○委員（保田 守君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 保田委員。

○委員（保田 守君） 知り合いを含めて、自分らもそうなんですけど、身体の衰えというのもこの頃感じますもんで、みんなに勧めるようにしますんで、よろしくお願いします。

○委員長（佐藤 武君） よろしいですか。

下山委員。

○委員（下山哲司君） 今、ふるさと納税のお話があったんじゃないけど、いつも話題には上がるんじゃないけど、入ってくるのと出ていくのとのあれは把握できとんですか。

○政策推進課長（山崎和枝君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） 令和2年度の実績で少しお答えさせていただいてよろしいでしょうか。

○委員（下山哲司君） 結構ですよ。

○政策推進課長（山崎和枝君） 令和2年度につきましては、寄附金額が3億378万6,000円ございました。それで、返礼品代ですとか手数料等が1億2,806万6,122円でございます。そこから差し引きますと1億7,571万9,878円になります。当市の住民が他市町村へ行ったふるさと納税の寄附金の控除額、税金の控除額につきましては2,327万1,548円でございます。ですので、こちらのほうを差し引かせていただきまして、1億5,200万円程度というのが赤磐市に純粋に歳入があったというような形になります。

○委員（下山哲司君） ありがとうございます。以前には何か分からないと言われたんじゃないけど、今回はきちっと答えていただいてありがとうございます。

○副委員長（安藤利博君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） 今のふるさと納税なんですけど、企業版のほうで前年と一緒、3社70万円ということなんですけど、元年度は何か1社ですけどえらい多額の寄附をいただいている企業があったかと思うんです。あと、赤磐に進出されてる企業さん、たくさんあると思うんですけど、大体何社ぐらいあって、これはすぐには分からないと思いますけど、企業誘致奨励金を出されている企業、去年で6社ぐらいあったと思うんですけど、そういった、個人は不特定で分からないと思うんですけど、企業版についてはある程度お願いできそうな企業は分かるんじゃないかと思うんです。そのあたりをどういうふうにやっていくかは微妙なところあるかと思うんですけど、赤磐市のほうからあるいは市長のほうからとか、そういうアプローチとか、そういったところの努力とかはいかがなものでしょうか。寄附ですからあまりあからさまにはできないとは思いますが、税収を上げるにはそういったこの企業版というのが非常に1つの大きな材料かと思うので、そのあたりはどういうふうにお考えでしょうか。

○政策推進課長（山崎和枝君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） 安藤委員の御質問の中で、今ちょっと即答で市内の企業さんがどれだけ立地されてるかというのは手元のほうにも持ってないので、大変申し訳ないんですが、数字につきましてはお答えできないんですけれども、考え方といたしましては、当然赤磐市に立地されている企業さんは県外から進出されているとか、もちろん市内で本社があるとい

うようなこともございます。ですので、市内に本社を持たれていない立地企業さんにつきましては、当然本社のほうにもお邪魔をさせていただいたりして、これまでもいろいろと企業版ふるさと納税のPRもさせていただいております。ですが、コロナの関係もありまして、なかなか県外に出向くということも難しい状況でございました。ですが、特に関西方面につきましては、県の大阪事務所に市の職員も出向させていただいております、そちらのほうは企業訪問等も定期的にさせていただいております。ですので、そのときにも出向している職員からPRもさせていただいておりますし、また市内の企業さんにつきましてもいろいろな、例えば他の部署のことになって大変恐縮なんですけれども、企業さんのパンフレット等も作るようなことを毎年させていただいております、こちらのほうも地方創生推進交付金を活用させていただいております。というようなこともありますので、そちらのほうにいろいろとお願いするときに併せてPRをさせていただいているところではございます。ですが、また今後新たなPR方法等ございましたら御提案いただければありがたいと思いますし、新たなPRの方法もこちらのほうでも考えていきたいと思っております。

以上でございます。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。よろしいか。

○副委員長（安藤利博君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） ちょっともう1点、例の経常収支ですけど、これ新聞報道ですけど、去年はコロナの関係で予定してた事業を中止したのもあって経常収支、ほかの市町村もそうですけど改善されたという報道ありましたけど、災い転じて福となすじゃないですけど、そういった事業の中でやらなければいけないやつはまた復活して当然なんですけど、今から多分来年度の予算編成かかると思うんですけど、やらなくてもよかったかなというのが見直しできるチャンスじゃないかと思うんで、去年できなかったやつ、当然やらないといけないものも多分多数あると思うんですけど、そういう一つの見直しのチャンスじゃないかと思うんで、中止になった事業の中で再検討といいますか、そういったきっかけにさせていただければいいんじゃないかなと思ってるんですけど、いかがでしょうか。

○財政課長（和田美紀子君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 和田課長。

○財政課長（和田美紀子君） 貴重な御意見ありがとうございます。全く同感で思っております。

中止になったことが考えるきっかけということには本当に大きくなると思います。何を最優先していくかということを中心に考えておりますが、皆さんの反応などが今回中止した中でより分かりやすくなっているということは事実だと思いますので、そのような考え方をしっかり持って来年度以降にも生かさせていただきたいと思っております。ありがとうございます。

○委員長（佐藤 武君） ほかにありますか。

○委員（大口浩志君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 大口委員。

○委員（大口浩志君） すいません、今日資料が出てないということは、前回の委員会で庁舎整備に関する20億円の内訳をお願いしておりましたが、これはいつ出していただけるでしょうか。

○管財課長（戸川邦彦君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 戸川課長。

○管財課長（戸川邦彦君） 前回お尋ねいただいたときに、まだできませんという形だったと思います。お示しできる段階になったら早い時点で出させていたかどうかという姿勢は変わらないので、よろしくをお願いします。

○委員長（佐藤 武君） できる段階で提出するというところでございます。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） 今、ふるさと納税の話の横からお聞きしようたら、企業版というのが寄附とふるさと納税と何もかもが混ぜこぜで話をされとったように聞こえるんじゃないけど、ふるさと納税というのは赤磐市外、県外から頂くのがふるさと納税であって、ここの市内にある業者から頂くのはふるさと納税じゃなしに、従来税金頂くところなんじゃから、それは寄附と、全く話題が違うんじゃないかというふうに思っとなんですが、何かさっきの話でしたらもう混ぜこぜで話をしょうられたように思うんですが、どんなでしょうか。

○政策推進課長（山崎和枝君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 山崎課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） ちょっと混乱させてしまったようで大変申し訳ございません。

下山委員がおっしゃられるように、当然普通のふるさと納税は市外に住まわれている方ということです。企業版のふるさと納税も、本社が市外にないと駄目です。と言いながら、市外に本社がありながら、赤磐市に進出されている企業さんもおられますので、そこをお願いをして、本社のほうに働きかけていただくと、そういうようなことでPRをやっているというようなことです。ですので、基本的には企業版ふるさと納税も市外に本社がないといけないところは基本でございます。

以上でございます。すいません、ちょっと混乱させてしまったようで、私の説明が下手で申し訳ございませんでした。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

ほかにございますか。

○委員（大口浩志君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 大口委員。

○委員（大口浩志君） 割かし今日はスムーズに時間が進んでおるようなので、閉会后、もし可能なら都合がつく人間だけでも熊山支所の改修工事の予定地を見に行くというのはどうでしょうか。

○委員長（佐藤 武君） そのことは、この後にお諮りしようかなと思っと思ったんですが、お話が出ましたんで、先ほどは消防本部庁舎の改修工事も入札が予定されているということの説明がありました。そうした中で、熊山、赤坂支所を含めて、改修前ではございますけれども、現場へ行って若干の説明、こういう改修を予定しているというような説明をしていただければというような委員からの御意見もありましたので、都合によったら、調整できれば委員会のほうで事前に視察をさせていただきたいなと思うんですが、委員の皆さん、いかがでしょうか。

事前に行ってもなかなか具体的な改修部分については十分な説明はしていただけないと思います。執行部のほうもそれほどこまで具体的な説明ができるか、非常に説明がしにくいと思いますので、これは委員の皆さんが委員会として行くかどうか、御了解いただければその予定で行きますけれども。

○事務局長（元宗昭二君） 今日行かれるんやったら……。

○委員長（佐藤 武君） 今日には行かないですよ。調整をして。

○委員（下山哲司君） 今日行くかどうかって言われたんです。

○委員長（佐藤 武君） 今日ですか、大口委員は。

○委員（大口浩志君） スムーズに進んでいたようだったから、時間もあるから別に先延ばしする必要はなくて、現状を。出来上がったものを見るのもいいですけど、今現状がこうだという確認はしとってしかるべきじゃないかと思えますけど。

○委員長（佐藤 武君） 委員会としての視察ではなくて、有志による視察というか、現場を見ていただくということでよければ、これから。車の手配もありますんで、大丈夫ですかね。

○事務局長（元宗昭二君） それは今、空いてますんで。

○委員長（佐藤 武君） 空いてますか。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） 派遣の問題やいろいろのことがあるんで、行くんなら委員会としてオーケーなら。本来なら事前に申込みしとかにゃいけんことなんじゃけど、もう時間があるんでということの話であるんなら、執行部のほうがオーケーならきちっと委員会としてやっていただきたいと。

○委員（松田 勲君） 私もそう思います。

○委員（下山哲司君） ええんじゃろう、それで。

○委員長（佐藤 武君） それじゃあ、正式に、何か事故があってもいけませんので、委員会として後日改めて調整をして、日程を調整しながら、執行部のほうの予定もごございますので、そこで予定を組みたいと思いますが、よろしいでしょうか。

○委員（下山哲司君） 皆さんそれでも、議会中の委員会じゃから。

○委員長（佐藤 武君） まだ若干日にちがあるんで、その間に行けるかどうか。

○委員（下山哲司君） 別にやるということ。

○委員長（佐藤 武君） ちょっと休憩します。

午前10時46分 休憩

午前10時50分 再開

○委員長（佐藤 武君） それでは、委員会を再開します。

先ほどから委員会の視察ということで、熊山、赤坂支所の現地視察という御意見がありましたけれども、1月頃をめどに執行部との調整をしながら予定を組みたいと思いますので、委員の皆さん、御了承いただきたいと思います。

そのほかに、特にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤 武君） ほかにないようでございますので、以上をもちまして総務常任委員会を閉会します。

大変お疲れさまでございました。ありがとうございました。

午前10時51分 閉会